

# とらいあんぐるん相談室

ひとりで悩まないで…気軽にご相談を…

## 027-224-5210



### ●相談日と時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	休	○	○	○	○	休	休
13:00~16:00	休	○	○	○	休	休	休

- ・年末年始、祝日は休み
- ・月曜日が祝日（振替休日含む）の場合、火曜日も休み

### 相談内容

家庭の問題の他、女性の自立や能力の発揮、性差に関する悩みなど…

女性専用電話相談です。  
相談は無料で  
秘密は厳守します。

### センターのご案内



- お車でお越しの際は、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。
- 開館時間：・火～金 9時～21時  
・土、日、祝 9時～17時
- 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は直後の平日）  
12月29日～1月3日

〒371-0026  
群馬県前橋市大手町1-13-12

電話 027-224-2211 FAX 027-224-2214

メール：sankakuse@pref.gunma.lg.jp  
http://www.pref.gunma.jp/07/p03100039.html



●大研修室●



●小研修室●



●中研修室●



●和室●

- 研修室の貸し出しを行っています。詳しくはホームページをご覧ください、直接お問い合わせください。

ぐんま男女共同 検索

ぐんま男女共同参画センター センター通信 No.22

【発行】群馬県ぐんま男女共同参画センター  
【発行日】平成24年12月30日

次号のセンター通信は平成25年2月発行予定です。

●センター通信について複数の送付を希望する団体があれば、その旨を希望部数と併せてご連絡下さい●

# とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信

2012年12月 No.22



ぐんま男女共同参画センター  
〒371-0026 群馬県前橋市大手町 1-13-12  
TEL:027-224-2211  
FAX:027-224-2214  
メール：sankakuse@pref.gunma.lg.jp

## ★参加募集★

家庭のなかでの男女共同参画  
～これからの自分探し～

【ぐんまのイクメン養成塾】  
父親が変われば、社会が変わる

### 神津はづき氏講演会

日時 ◆平成25年2月5日(火)  
時間 ◆14:00～15:45  
講師 ◆神津 はづき さん (女優)  
会場 ◆群馬県生涯学習センター  
(前橋市文京町)  
参加費 ◆無料  
定員 ◆300人 ※先着順  
対象 ◆一般

・託児はありません

●お申し込みは当センターまで。

郵便番号、住所、氏名、電話番号をお知らせください。



神津はづきさん 講師

### 安藤哲也氏講演会

日時 ◆平成25年2月10日(日)  
時間 ◆13:30～15:30  
講師 ◆安藤 哲也 さん  
(NPO法人ファザーリングジャパン ファウンダー)  
会場 ◆ぐんま男女共同参画センター  
(前橋市大手町)  
参加費 ◆無料  
定員 ◆80人 ※先着順  
対象 ◆次のいずれかに該当する人  
① 小学校6年生以下の子を持つ父親  
② 近い将来、父親になる予定の男性  
※①②ともに夫婦での参加も可

託児あり◆無料(定員20人 満1歳～未就学児)

●お申し込みは当センターまで。郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をお知らせください。  
(申込み期限：1/31(日))



安藤哲也さん 講師

ぐんま男女共同参画センター 〒371-0026 前橋市大手町 1-13-12  
TEL:027-224-2211 FAX:027-224-2214  
メール：sankakuse@pref.gunma.lg.jp  
講座の情報はホームページでもご覧いただけます。

申し込み  
問い合わせ先

ぐんま男女共同 検索

11/14 内閣府アドバイザー派遣事業 講演会  
「わがまま」と「わがまま」の間

—男と女の幸せの羅針盤をつくる—

男女共同参画は、男と女の問題だけでなく、  
私たち日本人が幸せになるシステムを、  
男と女でどう分担するのかという問題だと思っています。  
どういった協力の形が取れるかということなのです。

11月14日(水)、当センターで「男女共同参画推進のための研修会」を開催し、県内市町村の男女共同参画に関する審議会委員のみなさんなど55名の方に参加いただきました。講師には、茨城大学准教授の長谷川幸介さんをお迎えし、お話しいただきました。

■社会化と文化化

人間が幸せになるための社会に入るために訓練されることを社会化や文化化といいます。学校、地域、家庭のそれぞれから重要な力を授けられ、子どもたちは社会化していきます。この中に年齢差や性差があります。社会に入った時、年齢差や性差を覚えることで幸せになれると思いついていくのです。このことにより、社会で期待される女性像、男性像、年寄り像などが作られます。こういった像はいつの時代でもあるもので、「女が家庭で、男は会社」という今ある像は古いものにな



りつつありますが、それが今も続いているので男も女も不幸にするのではと思っています。

■幸せネット

人は一人で生きられないから適応と開発をしてきました。それだけでなく、人間同士のつながりで助ける仕組みも作ってきました。血縁、地縁、職縁、友縁の4つの縁です。これらが今、危機的な状況になってきています。男性の問題でいうと、男性は「職縁」ばかりになりがちで、定年を迎え「職縁」がなくなると、縁がほとんどなくなり、真っ白になってしまうのです。これを無縁社会といいます。

男と女もこの縁に入れてみればいいと思っています。男と女がどういった力を配分し、相手の特性をどう生かせばいいのかということです。性差だけでなく年齢差でも同じです。おじいちゃん、おばあちゃんの力を血縁のなかでどう生かしていけば幸せなのか。幸せになるためにそれぞれの持っている力を発揮させるシステムを、私たちがどうやって作るかということなのです。

■2つの世界

「職の世界」と「役の世界(家庭・地域)」があります。高度成長の時に、私たちは幸せになるために、「職の世界」と「役の世界」の間に線を入れることにしました。そして、「職の世界」



講師●長谷川幸介准教授

を男性中心、「役の世界」を女性中心と分業することにしました。ベースアップが順調の時代はこの方法で男も女も幸せを感じていたと思いますが、オイルショック以降給料が上がらなくなると、女性たちはもう一度働きに出ようとなりました。しかし、「職の世界」はすっかり男性の世界になっていて、女性たちははくぜんとしました。女性は、低賃金のパートタイマーであったり、M字型就労を見ることになったのです。本当にこれが幸せかどうか疑問です。

これら「職の世界」と「役の世界」を自由に行き来できるようにしようとするのが、社会的に言う男女共同参画です。また、この二つの世界のバランスが重要なのに、今は「職の世界」ばかりが増えていきます。これを男社会といいます。ここに女性が入っていき、能力を活かすことも大事ですが、男性を「役の世界」に戻すことも大事です。

私たちがやる男女共同参画は暮らしです。次世代にちゃんと幸せの作り方を教えていくことです。その中で、男と女がどのようにお互いに持っている能力を生かし合えるのかということを考えていくことが必要なのです。

(この講演要旨は、長谷川幸介さんの講演の内容の一部を当センターでまとめたものです)

10/14 樋口恵子さん講演会「じぶんらしく輝いて生きるために」

ぐんま男女共同参画センターでは、より多くの県民の方に男女共同参画について考えていただくきっかけになればと、平成22年度から県内の町村を会場に講演会を行っています。

今回は、みなかみ町と共催で、みなかみ町カルチャーセンターを会場に樋口恵子さんの講演会を開催し、県内各地から173名の方に参加いただきました。



講師●樋口恵子さん

樋口さんは、まず、「少子高齢化と日本経済の二面から男女共同参画に取り組まなければなりません」と提言されました。

続いて、「男女共同参画は人間の寿命と大きな関係があります。日本は、世界の誰もが体験したことのない高齢社会のただなかです。障害や要介護は人生の延長線上で誰もが持つ可能性のあるもので、男女が分け隔てなく弱者を支え、人々の尊厳を高めていく必要があります」と話されました。

また、「女性が当事者としてないがしろにされないためにも、あらゆる社会の指導的立場に女性が一定程度いることは必要です。障害者・高



齢者・女性といった脆弱性を抱えた人を取り込んでいけば、多様性という強靱性につながります。それがひいては、誰もが生き生きと伸びやかに発展し、より豊かな社会『男女共同参画社会』につながっていくのです」と締めくくり、講演が終了しました。

10/4 11/6 女子高校生及び保護者を対象とした「理工系へ行こう！」を開催

このセミナーは、女性の進学が少ない理工系分野への魅力を伝えようと、群馬大学工学部長の板橋英之教授及び県教育委員会の協力を得て開催しているものです。今回は、県立渋川女子高校の生徒及び保護者を対象に、講演会と実習を行いました。

■第1回【講演会】10/4(木)「工学女子の活躍最前線」

「理工系といえば女性には関係ないと思いがちですが、製薬会社で新薬の開発をしたり自動車のデザインを開発したりと、女性の視点で活躍できる業界はいろいろあります。女性ができない分野など何もありません。興味や関心を持ったことに取り組み、生活・環境・生命など社会に役立つ結果を見いだせば、研究ほど楽しいものはありません」とお話しいただきました。(進

路分けを控えた1年生200名と保護者60名が参加)

■第2回【実習】11/6(火)「渡良瀬の銅を調べよう！」

実習は、草木ダムから採取した土をサンプルに銅の濃度を測定し、草木ダム全体(50万トン)ではどの位の銅が存在するかを計算し、最後に銅の採取を事業化するかどうかを発表するという手順で行いました。

板橋教授からは、「草木ダムと同じ位の銅は、『焼却灰』からも採取できます。都市鉱山と言われるほど日本は世界一の資源大国でもあるのです。みなさんには身近な資源の有効利用を考えていって欲しいです」と説明がありました。(理系クラスの2年生42名が参加)



講師●板橋英之教授



<「登録団体」募集のお知らせ>

群馬県内で男女共同参画に係る活動をされている団体・グループの皆さん、ぐんま男女共同参画センターの登録制度をご利用になりませんか?ぐんま男女共同参画センターでは、男女共同参画社会の形成に向けて活動をされている団体を支援するため、登録団体を募集しています。

**登録料は無料です。**登録の要件などの詳細については、ぐんま男女共同参画センターまでお問い合わせください。  
電話 027-224-2211

登録団体になると・・・

- 施設の優先予約ができます。(6ヶ月前から。※一般利用の場合は2ヶ月前からの予約となります。)
- 研修室(大・中・小)及び和室の使用料が半額となります(予約制)
- 団体の打ち合わせ用スペースが無料で使用できます(予約制)
- 県庁県民駐車場の利用が無料となります
- 書類等を入れる鍵付きロッカーが利用できます
- 印刷機の利用ができます(予約制・用紙は持ち込み)
- 男女共同参画に関する研修、講座、イベントなどの情報提供が受けられます



●板橋ゼミの学生も参加

